

編集
後期

看板やっつけました!

ビルの入口につきました

戸塚区
くらし助ける
便利屋
当ビル3F

『戸塚区くらし助ける便利屋』の
店頭看板が設置されました

チラシなどを見て問合せをされるお客様に

『おたく、どこにあるの?』と

よく聞かれていたので、これでよい

皆さんに知ってもらえるとよいなあと思います

看板も無い便利屋ってなんだか怪しいですもんね

◆ ニュースレター発行の目的とは ◆

私達は大好きな戸塚区だけを専門にすることで、一人一人の細やかな要望
に合った不動産売買のお手伝いをしています。

そんな中で、お客さんの不安や心配などの相談を多く受けています。

人生で何度も無い不動産の取引。そんな取引を始める前に、少しでも不
安が無くなり、知らず知らずのうちに判断基準が身につくような方法は

ないか?と考えたのち、思いついたのがこの『住み替え通信』でした。

戸塚区内の誰にも不動産売買で後悔や失敗をさせない。

それがこの『住み替え通信』の最終目的です。



不動産売買のことなんて「も電話相談

『不動産会社に行って相談するのはちょっと・・・』

という方こそご利用ください!!



戸塚区探検日記

私が相談に応じます!

オンラインでも
ご相談 受付中!



戸塚区内の不動産売却専門



戸塚区不動産センター

(社)全日本不動産協会会員 神奈川県知事免許(第)第26744号

(株)エントリー 横浜市戸塚区戸塚町120番 旭ビル301号

お問い合わせは今すぐ!

Eメール・FAXは24時間受付中!!

☎045-489-7272

✉ home@1totsuka.jp 9:00~18:00

FAX:045-489-7273 火・水曜定休

≫戸塚区の物件が全部見れる!! 戸塚区物件サーチ

戸塚区不動産センター

www.1totsuka.jp/

検索

戸塚区売却実績レポート

<2022年 8月の状況> <先月比>

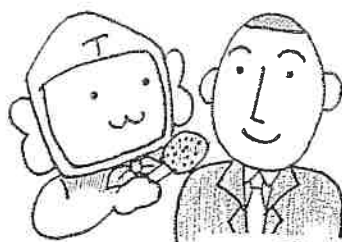
売れた土地	14件	-1
売れた新築戸建	15件	-1
売れた中古戸建	22件	-1
売れたマンション	36件	-2

※当社で戸塚区の物件をお探しのお客様※

土地をお探しのお客様 ... 50組

一戸建をお探しのお客様 ... 123組

○ マンションをお探しのお客様 ... 141組 ○



6月、7月と続いて8月もかなり
動きが悪かったです。
景気の波を感じる数か月
いつ例年のように戻るのか
インフレやコロナなど変数が
多く予測が付きません

《草むしり》

暑さが和らいでくる9月ですが、
今年も6月から8月にかけて、
草刈り、草むしりの依頼をたくさん
しました。単純な作業ではあるのですが、
とにかくこの時期は熱中症に
気を付けること

ついついリズム良く、休むのを忘れて
しまうのですが、自分がきつと感じる
前に、休憩をとることをスタッフにも
徹底しました! おかげで熱中症

ゼロで乗り切れましたが、
皆さんもこの時期の庭作業
は気を付けて、自分の体力
を過信せず、作業して
ください

便利屋サービス奮闘記



プロフィール

老舗不動産会社の長男とし
て誕生。大学時代に開業学
院大学ラグビー部に所属。
レギュラーとして活躍し、
大学日本一を達成。卒業後、
大手不動産会社に勤務。
現在は年々めまぐるしく
変わる人・売場が安心でき
るよう情報を提供してい
くことをモットーに、日々
サポートに励んでいる。
実績が評価され、顧客の依頼
各種マスコにも取り上げ
られる。
FMラジオでのパーソナリ
ティ、地元タウン誌
「タウンニュース」において
不動産のコラムも連載中
いる。



アシスタ
とっかさん

住み替え通信

第124号

戸塚区専門の戸塚不動産センターがお届けする



売却講座 ⑫④

『リタイア後は田舎暮らし』

地元で数十年ご商売をされていたA様ご夫婦
お仕事引退後には、生まれ育った田舎で、のんびりと趣味をやりながら暮らしたい
その計画準備の第一歩として、査定依頼が当社にありました

お仕事を引退する時期は一年後と決めていて
忙しい中、早めに色々と準備を進めておきたいとのこと



早目に相談してくれたおかげで、一年間の期間を使い
数十年分の荷物の片づけを少しずつしたり
同業者の方や、近所の方に、挨拶がてら売却する旨をアナウンスしたり
そういう時間が十分にとれました

最初の相談から9か月後に連絡があり
『お隣さんが買いたいって言うてくれてるんだけど、ちょっと来てくれる？』
とのこと
売買の諸条件などもスムーズにまとまり、希望の時期ぴったりに
田舎暮らしに向けての準備が全て完了することができました

『早めに相談しといて本当よかったよ』と言っていただいた通り
計画や時期が決まっていれば、なるべく早めに相談をし準備をすることで
色々な事にあわてず対処できますし、好条件で売れるなんてこともあります

引越しのトラックを待っている空っぽのお店で最後の打ち合わせ
売主さんは田舎暮らしのことを楽しみそうに、たくさんお話ししてくれました
何十年もこの場所で地域に根ざしてお仕事をされてきたA様ご夫婦
ゆっくり休んだことなんてほとんどなかったとのこと
ぜひ、引退後は田舎暮らしを満喫してほしいです



高島 陽一の つぶやき 毎分 Vol. 124

例年であれば、年末に向けて売却の相談が増えた時期
ですがコロナ禍以降、通常モードの動きとは関係なくなっ
ていますので予想もできません。不動産を売る側に有利な
【売り手市場】が続いていますが、長期的な視野で見れば
一時的な傾向であることは明白です
今回の一時的な売り手市場も『数か月程度のことだろう』と踏んで
いましたが、ここまで長く続くとは予想外でした
ただ、こういう流れは突然変わり、変わった途端でも止まらなくなるのが常で
投資の世界でも普段投資などしない一般の人が『今は投資に最適なタイミングらしい』
などと言うようになったら、すでに投資に最適な市場は終わっていると言われています。
不動産も同じで、マスコミなどが『不動産の売り時！』などと報道し始めたら
もうそれは終わりが近いというサインかもしれません
こんな指標も参考にしつつ、売り手と買い手の需給バランスに注目していきたいと思えます

売るタイミング



日本には8月に「お盆」があります。
この時期は亡くなった人が「あの世」から「この世」に帰ってくると考えられていま
以前、英会話スクール関係のお仕事をしていた時、外国人の先生にとっては
「お盆」の概念がなく、もちろん授業はお休みにならず、「お盆」より重要なのは
クリスマスで、「クリスマス休暇」はしっかりお休みに入ります。そのため、
「お盆」と「クリスマス」は、先生と生徒の授業の行き違いが多く発生しました。
クリスマスはキリスト教における「救い主の誕生日」ですから、
宗教は違えど、魂の存在や輪廻転生を信じるなら、「あの世」から「この世」とい
通ってくる道は同じなのかもしれません。
今は会えなくなった懐かしい方が戻ってくる特別な時期「お盆」
私は日本の「お盆」の考え方がとても好きです。
自分より先に天国に行ってしまった大切な人を思い出し、お迎えする気持ち
今生きている自分を慰め、また明日から頑張ろうと励ましてくれます。
世界中の人に穏やかな日常が訪れるといいですね。と願う今年のお盆でした。

